

原発 **0** にむかって

2013年6月5日 No.52

<http://www.tokyominiren.gr.jp/>

編集・発行／東京民医連事務局 tel: 03-5978-2741 fax: 03-5978-2865 mail: sien@tokyominiren.gr.jp



「6.2NO NUKES DAY」の統一ロゴのもとに、「原発をなくす全国連絡会」「さよなら原発 1000万人アクション」「首都圏反原発連合」の共同行動が天気予報を覆す好天のもと行われました。

3つのグループが合流した「再稼働反対！ 原発ゼロへ、圧倒的市民の声をたたきつけよう！」と呼びかけた「0602 反原発☆国会大包围」には6万人が結集し、国会包围を完成させました。国会大包围に先駆けて明治公園で開催された「原発ゼロをめざす中央集会」は1万8,000人の熱気が会場を埋め尽くし、東京民医連の各事業所からも1,000人以上が参加しました。集会は全日本民医連の長瀬文雄事務局長の主催者あいさつではじまり、ミサオ・レッドウルフさんや日本消費者連盟の富山洋子さんが連帯のあいさつを行いました。続いて、福島の青年ら30人の「被災地からの訴え」や「愛媛・伊方原発をとめまっしょい☆若者連合」や「島根原発・エネルギー問題連絡会」などの全国各地からのリレートークがあり、最後は千葉麗子さんがドラム隊とともに壇上から「原発いらない」「再稼働反対」をコールしました。集会後のパレードは3コースに分かれて行われ、東京民医連が参加したドラム隊を先頭にした六本木コースのパレードは午後4時過ぎまで続きました。



地震・津波想定は電力会社の裁量次第／安全よりスケジュール先にありきの新基準

「再稼働反対！」金曜官邸前抗議行動に参加しましょう



安倍政権は6月に閣議決定する「成長戦略」に「原発再稼働のために政府一丸となって最大限にとりくむ」ことを明記すると伝えられています。そして、原子力規制委員会は7月に施行する「規制基準」をまとめました。この新基準は「再稼働先にありき」のずさんなものになっています。原発が電力会社の想定を超える地震の揺れに襲われた事例は福島第1原発をはじめ、この8年間に5回もあるにもかかわらず、この新基準は「時間切れ」を理由に、各原発の地震・津波想定に関する具体的数値を定めず、電力会社の裁量でいくらかでも甘い想定を決めることができるものになっています。安倍政権のあまりにも安易な「再稼働」を許さない意思表示として、金曜官邸前抗議行動を盛り上げていきましょう。